

第5回八潮市庁舎建設基本構想策定審議会 議事録

開催日時	平成 29 年 11 月 17 日（金） 午前 9 時 30 分から 11 時 25 分まで	開催場所	八潮メセナ 3 階 会議室 1・2
出席者 〔敬称略〕	（1号委員）作山康、平石正美、山田あすか （2号委員）上村義弘、大森真理子、小倉恵美子、籠倉正美、前田由美子 （3号委員）内田亜希子、金内美智留、齋藤勝、古庄正登、三ヶ島幸生		
欠席者 〔敬称略〕	（3号委員）近藤晶作、昼間竹雄	傍聴者数	6名
審議内容 及び審議 結果の概要	1 開 会 2 会長あいさつ 3 第4審議会議事録内容の確認について ※事務局説明、内容について了承 4 議 事 （1）前回（第4回）審議会のふりかえり ※事務局説明 （2）議題 基本構想（素案）の取りまとめについて ※これまで審議された基本構想として検討する事項については、その考え方、まとめ方について基本的に審議会として合意。ただし、意見等を踏まえた修正、文言の統一性、文章としての見やすさに関し修正し、再度各委員及び会長の確認をもって、基本構想（素案）とし、パブリックコメントを実施することで了承。 5 その他 6 閉 会		
提供資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・席次 ・第4回審議会議事録（案） ・第5回八潮市庁舎建設基本構想策定審議会資料 ・八潮市庁舎建設基本構想（素案） ・基本理念及び基本方針検討の流れ ・八潮市庁舎建設基本構想（素案）参考資料 		

【議事詳細】

第5回八潮市庁舎建設基本構想策定審議会

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 第4回審議会議事録内容の確認について
※事務局説明、内容について了承
- 4 議事
(1) 前回（第4回）審議会のふりかえり

事務局	資料に基づき説明
委員	(質問等なし)

- (2) 議題 基本構想（素案）の取りまとめについて

議長	これまで、4回様々なご意見を拝聴してきた。前回は市民アンケートの結果についても検証した。素案としてようやく形になってきたという段階。本審議会を通じてまだまだ多くの修正点は出てくるものと思うが、今回は全体の方向性としてまとめていきたい。
事務局	基本構想の取りまとめ方について、第5回八潮市庁舎建設基本構想策定審議会資料7ページに基づき説明
議長	本日の議論をどう進めていくかについて説明いただいた。この審議会では①考え方を確認する事項が一番重要となってくる。③説明までとする事項については次の段階で具体的に議論していくものとなる。

◆ ①考え方を確認する事項「基本理念」「基本方針」について

事務局	資料6～11ページに基づき説明（「八潮市庁舎建設基本構想（素案）」を使用）
議長	まず8ページ「基本理念」について、ご意見をいただきたい。 一般的に基本理念というのは、総合的に色々な要素を受けられるものであるとともに、市の上位計画と関連させる必要もあるため、抽象的な表現にせざるを得ないところがある。
委員	(特になし)
議長	次に、11ページ「基本方針」についてご意見をいただきたい。 「基本方針Ⅰ」についてはよろしいか。
委員	(特になし)
議長	「基本方針Ⅱ」についてはよろしいか。
委員	(特になし)
議長	「基本方針Ⅲ」についてはよろしいか。
委員	環境とエネルギーについて、世間では太陽光発電が話題となっているが、検討に含まれているのか。
議長	含まれている。太陽光発電やバイオマス発電などの自然エネルギー発電を総称して「再生

	可能エネルギー」と表現しているので、ご安心いただきたい。
議長	「基本方針Ⅳ」についてはよろしいか。
委員	庁舎での様々な事務処理について、A I等の利用は検討されているのか。
議長	サブ項目の2番目の文に、今後様々な技術が進むことを受け柔軟な対応ができる庁舎にしましょうという意味が含まれている。
議長	「基本方針Ⅴ」についてはよろしいか。 ここについては、魅力とは何という具体的な議論は審議会の中ではおそらくできない。事務局で、市民に協力いただき八潮のシンボルは何か確立するようなやり方を今後やっていくのだと思う。その上でこの表現になっていると思う。この認識で事務局はよろしいか。
事務局	はい。
委員	文章のつながりについて。「ある」が2つあるので変えたい。例えば「八潮らしいデザイン性やシンボル性など、魅力のある庁舎」とする。または、「八潮らしい魅力」を1つのワードとして使用することも考えられる。
議長	これは、これからたくさん細かい修正が出てくると思うので、ご意見をもとに事務局で修正をお願いしたい。修正後のものを委員に配布し、委員は最終確認をして送り返してほしい。最終的に会長（議長）が確認し、パブリックコメントにかけてもらう形としていきたい。文字等含め気になる点を本日伺いたい。
委員	「デザイン性・シンボル性」という言葉が前に出てきているが、デザインと聞くとコストがかかる印象が強い。それが前に出てくるよりは、アンケートにもあった「文化・歴史」をもう少し強調し「シンボル」にかけるような表記が良いのではないか。
議長	先ほどのご意見も、それを踏まえて「八潮らしさ」を持ってきてはという意見だったかと思う。これにより八潮の文化や歴史という部分を反映できると思う。
委員	基本方針Ⅱに戻るが、「多機能性」とはどういうことを検討しているのか。
議長	これについては次の段階でもっと具体的に、どういう機能をどのくらいのコストで導入するか決めていくと認識している。現段階では、色々な使い方ができるということを表示しておくことが重要となってくる。
委員	基本方針Ⅰに戻るが、「市民サービス」という言葉について、言葉を変える必要はないか。
議長	若干専門的な表現になるが、ここの「サービス」とは「無料で何か差し上げる」という意味ではなく、事務をするという意味で使う。ただし、誤解があるようであれば注意書きをして「市民サービス」とは本来こういう意味であると説明をつけるのも方法として考えられる。
委員	産業分類で言えばサービス業に分類できる。本来市民にサービスをするのは当たり前なので、あえて「市民サービス」と言っても良いのではないか。むしろサービス業であると職員も理解し、庁舎は職員のためだけのオフィスではない、市民のための庁舎、として強調しても良いかと思う。

◆ ①考え方を確認する事項「新庁舎の場所」について

事務局	資料 18～20 ページに基づき説明
-----	--------------------

議長	ご意見をお願いしたい。
委員	4.1.の①～⑥の並びがわかりやすいか、専門の委員に聞きたい。都市計画マスタープランの話が先にあってから用途地域の話がある方がわかりやすいのか。人口についての2項目(②と③)はまとめたほうが良いのか。4.2.のストーリーを導くのにわかりやすいような並べ替えが必要かと思う。
委員	⑥の関連計画というところも表現と位置が良くない。総合計画は関連計画ではなく上位計画なので前に持っていき、都市計画マスタープランは都市計画の中での上位なので都市計画の項目の中で、「都市計画マスタープランでは…」と持ってくるように、順番を変えれば良いと思う。
委員	現庁舎敷地を中心としたエリアとあるが、このエリアについて、建築に向いているのか。耐震性はどうか。確証、確認が取れているのか。
議長	本審議会の委員に建築の専門家が入っているのもその側面がある。専門の委員からお願いしたい。
委員	4.2.のハザードマップの箇所で言及しているが、4.1.には書いていない。4.1.で人口の2項目をまとめると項目が減るので、そちらに「防災計画上の位置付け」のような形で今のご意見を踏まえると良いのではないか。耐震性については固い地盤まで杭を打つので大丈夫かと思う。
議長	「防災計画上の位置付け」も入れ、現庁舎敷地を中心としたエリアで大丈夫であることと、防災拠点としての役割をしっかりと持ってもらうということを明確にした修正をお願いしたい。

◆ ①考え方を確認する事項「市民から求められる機能」について

事務局	資料12～17ページに基づき説明
議長	3.2.①庁舎として必要となる機能に関して、全部これを入れるのかというのは、次の段階の基本計画で、財源をいくら確保し庁舎の規模はどのくらいにするのか具体的に決まってくる。我々としてはこういう機能を入れておいて、具体的に検討する段階で取捨選択していただけるよう提言に盛り込む表現になるかと思う。 3.2.②複合化を検討する機能に関して、アセットマネジメントアクションプランがまとまったところだが、本審議会の議論とは時間差があるので十分検討できなかった。そのため16ページに下2行を付け加えている。 ご意見をお願いしたい。
委員	12ページの機能検討の視点(2)に類似事例とあるが、八潮市では複合化・集約化が必要であるとアクションプランでも上位計画として位置づけられており、その参考として他自治体ではこういう事例があるということなので、あくまでも事例は参考ではないか。八潮の現状に合わせて、2点(複合化・利便施設)検討することがあるという説明の方が自然ではないか。
議長	なぜ複合化が必要かという流れをきちんと説明した方が良い。表現含め検討していただきたい。

	13 ページの最後に「その他機能」とあるので、漏れていてもあとで入れられると理解している。あくまでも例示として理解してほしい。今後も気づいたら事務局へ連絡してほしい。
--	---

◆ ②概ねの考え方を確認する事項「規模」「概算事業費」について

事務局	資料 21～22 ページに基づき説明。
議長	ご意見をお願いしたい。
委員	これから現実的に安くなるのは非常に良い。逆に増えると困る。基本的にはこの想定で良いかと思う。2018 年（平成 30 年）が工事費のピークで下がると言っても実はそんなに下がらないのではないか。このへんはどこまで精度を上げるか。安くても免震がないなどということもある。事業手法とも関係してくるので逆にあまり安くと言うと免震や見た目の点で難しい部分がある。 また職員や議会の声を聞くと面積や費用は膨らむ方向になる。議会の中では総事業費等合わせて考えないといけないので今制約しすぎると身動きが取れなくなる。
議長	これくらいの範囲に設定しておけば大丈夫というお墨付きをいただいた。幅を持たせることが重要ということかと思う。

◆ ③説明までとする事項「事業手法」について

事務局	資料 23 ページに基づき説明
議長	ご意見をお願いしたい。
委員	（前の項目だが）消費税は入らないのか。
委員	基本的には含んだ額であると認識している。
議長	政策動向にもよるので、現時点では 10%とは決められない。行政の計画は長期的なので、予算編成の中で吸収していくことにならざるを得ない。

◆ 全体をとおして

議長	全体をとおして再度確認をしたい。本日の議論で挙がったご意見をもとに事務局にて素案をまとめ市民にパブリックコメントとして公表する。審議会としてはその修正をするということ織り込んだ上で、概ねこの素案でよろしいか。
委員	こちらの素案だけで良いのか。参考資料も含むのか。 23 ページの事業手法の部分で「官民連携手法を積極的に進める」とあるが、間違いではないが、これをそのまま P F I や DB に読みかえてしまうと誤解が生じる場合もある。逆になるケースがあるということ認識してほしい。従来方式でもきっちりでき、別の形で官民連携はできるので、事業手法が官民連携だと得であるように持っていくのは危険かと思われる。従来方式でも P F I でもメリットがあるので、あまりここで誤解されないようにしたい。
議長	事務局は、総合的に判断するという表現に変え、一番良い手法を選べるという表現に留めてほしい。
委員	参考資料が官民連携の事例が多いのでそれが良いように思うが、全体的にコストが高い事

	例が多い。誤解される懸念がある。
議長	これはパブリックコメントに掲載されるのか。
事務局	参考資料として公開になる予定のため、内容を精査したい。
議長	今あった懸念が緩和されるよう検討してほしい。
委員	16ページの複合化の事例に文京シビックセンターが載っているが、市民が写真を見た時に、こんなのが建つのかとってしまう不安がある。規模が大きすぎる。比較としてもこれは適切なのか。
議長	「参考のできる」というレベルに差し替えてほしい。
委員	市の条例か何かで8階建て以上の建築物は建てないとしていると思うが新庁舎もその予定か。
事務局	規模についてはこれから具体的に検討するところだが、高さ制限の規定に基づいたものとする必要があり、今のところ8階までにはならないと考えられる。
委員	22ページ同規模自治体からの推計の部分について。ここに「事例ごとに内包する機能や他の施設との関係等が異なるため延床面積との関係には幅がある」と入れ、資料の方にどんな機能があるか等経緯を入れていただきたい。別の機能が入っているとか出張所を集約してその分面積が大きくなっているなど、ある程度わかる方が良い。あくまで参考だとわかるようにしていただけたら良い。
議長	ここまでのご意見をもとに修正し、各委員に確認後、パブリックコメントで市民に公開する。その後パブリックコメントを受け、どう取り入れていくかの検討に入る予定である。ほかには何かあるか。
委員	今回の基本構想資料について、本日受け取ったがもう少し早くもらえないか。当日ではとても読みきれない。
議長	前回から期間が短く事務局も苦労はあったかと思うが、スケジュールに無理がないよう事務局にお願いしたい。 以上で本日の議事はすべて終了とする。

5 その他

事務局	<p>長時間ありがとうございました。</p> <p>パブリックコメントは12月中旬から1月中旬にかけて行いたい。実施の結果を皆様に議論いただき素案を作り上げていく。最終的に案としてまとめ市に答申をいただく。市としては答申を受け、必要な手続の上、基本構想として決定・公表してまいりたい。</p> <p>パブリックコメント実施後の日程については、</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 第6回：平成30年1月26日（金）午後2時から八潮メセナ3階会議室にて ➤ 第7回：平成30年2月13日（火）午後3時15分から八潮メセナ3階会議室にて <p>の開催を予定している。</p> <p>順調に進めば2月13日に答申をいただけるものとして進めていく。</p> <p>今回資料の遅れ等ご迷惑をおかけして申し訳ない。本日のご意見をもとに修正を進め精度を上げていく。来週にも修正の確認を送付したい。</p>
-----	--

	また、パブリックコメントは、通常だと市のホームページや広報に掲載しているが、今回はワークショップ参加者や関係団体にも通知する。実効性のあるパブリックコメントに努めていきたい。委員の皆様からお知り合いの方にお伝えいただければと思う。
--	---

6 閉会

(以上)